

「あかぎアドベンチャープログラム（AAP）」について（Ver.3）

令和 7 年 4 月 9 日
国立赤城青少年交流の家

国立赤城青少年交流の家では、当施設で実施している「あかぎアドベンチャープログラム（以下 AAP）」において使用するエレメントの見直しを行いました。団体の皆様におかれましては、AAP を計画する際の参考にしてください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 趣旨

AAP は、従来、「チームビルディング」を趣旨として、エレメントを活用して実施してまいりましたが、エレメントを使用したプログラムは、身体接触の可能性が高いこともあり、感染症対策防止の観点から、中止としておりました。しかし、基本的な感染症対策を講じた上で、令和 5 年 7 月から AAP を再開しています。なお、プログラムは、「アイスブレイク」や「課題解決」を中心とし、エレメントの一部のみの使用を可とした内容となりますので、予めご承知おきください。

2. 実施条件

- 指導講師必須（必要人数の講師が確保できない場合には、実施できません）。
- 身体接触は、団体判断で実施。
- 最大人数は 1 団体につき、60 人程度（講師 1 人あたり 15 人まで）。
- 共有物品は、使用可能（使用については団体判断とする）。
- エレメントの使用は、指定の一部のみ可能（令和 5 年 9 月 1 日(金)より再開）。
- ※エレメントは、整備状況により使用できないこともあります。

3. 主なプログラム内容

（1）ファシリテーターと参加者とのアイスブレイク

・元気チェック ・北風と太陽 ・グーパー ・後出しジャンケン ・親指小指 等

（2）参加者同士のアイスブレイク

・ギョウザジャンケン ・あいこジャンケン ・7-11 ジャンケン ・算数ジャンケン
・せーの！（数集まり） ・カテゴリー（ラーメン、おにぎりの具、スポーツ）
・ジャンケンまわる ・ラインナップ（誕生日、数字、動物） 等

（3）グループチャレンジ

・私あなた右左 ・ジップザップ（ポップコーン、動物）
・縄跳ばない（縄はファシリテーターと、団体の引率の方で回します）

（4）課題解決（イニシアティブアクティビティ）

・パイプライン ・グループジャグリング ・キーパンチ ・ヘリウムフープ 等

（5）エレメント

- | | |
|----------|--|
| ①屋外エレメント | ・電柱でござる ・浮き台わたり ・むかでウォーク ・みんなのつかれ
・手つなぎトラバース ・ポータブルジャイアントシーソー |
| ②屋内エレメント | ・浮き台わたり ・みんなのつかれ ・ワイルドサイドキット |

4. その他

- 主な会場は、多目的フィールド、体育館、AAP コースです。
- 所要時間は 2 ～ 3 時間程度です。
- 講師費用は講師 1 人につき、15,000 円です（例：参加者 60 人の場合は講師 4 人で 60,000 円）。
- 60 人を超える場合は、1 度には行えません。午前、午後に分けて行うか、他のプログラムを推奨します。
- 実施にあたって、事前調査票の提出が必要です。
- 基本的な感染症対策を行った上で実施します。
- 発熱等の症状がある場合は、活動の自粛をお願いいたします。
- 活動時の実施方法などの疑問や質問については、事前打ち合わせや電話でお問い合わせください。